

Press Release

報道各社各位

2016年3月9日

株式会社日本アルトマーク

**2014年度診療報酬改定後1年半で  
後発調届出 8,063 薬局増加  
～後発医薬品の使用 年々促進～**

医療データベースで実績を持つ株式会社日本アルトマークは、定期調査の一環として調剤基本料の後発医薬品調剤体制加算届出状況について、2016年1月時点で全国調査を実施しました。2014年度診療報酬改定後に行った最初の調査2014年7月時点と、2016年度診療報酬改定直前の2016年1月時点の今回調査について1年半の動向をまとめましたので、ニュースリリースします。

記事掲載誌は下記宛に一部郵送をお願いいたします。

..... お問い合わせ先 .....

株式会社日本アルトマーク

MDB 事業部 MDB オペレーション部 カスタマーサポートグループ 鈴木・田中

〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番地1号 森永プラザビル本館15階

TEL. 03-6809-6251 FAX. 03-3453-4140

<http://www.ultmarc.co.jp>

.....

**【会社概要】**

会社名	株式会社日本アルトマーク
代表者	代表取締役社長 平野 浩治
所在地	東京都港区芝5丁目33番地1号 森永プラザビル本館15階
資本金	5,550万円
設立	1962年3月
従業員数	160名(2015年3月31日現在)
事業内容	メディカルデータベース(MDB)事業

## 2014 年度診療報酬改定後 1 年半で 後発調届出 8,063 薬局増加 ～後発医薬品の使用 年々促進～

### ◇全国で 34,806 薬局が加算届出

株式会社日本アルトマーク（以下「株日本アルトマーク」、東京都港区・代表取締役社長 平野浩治）は、全国の保険薬局の後発医薬品調剤体制加算（以下「後発調」）届出状況を定期調査している。2016 年 1 月時点で全国の厚生局に対して行った調査の結果および 2014 年度診療報酬改定後に行った最初の調査時点（2014 年 7 月）からの 1 年半の動向についてまとめた。

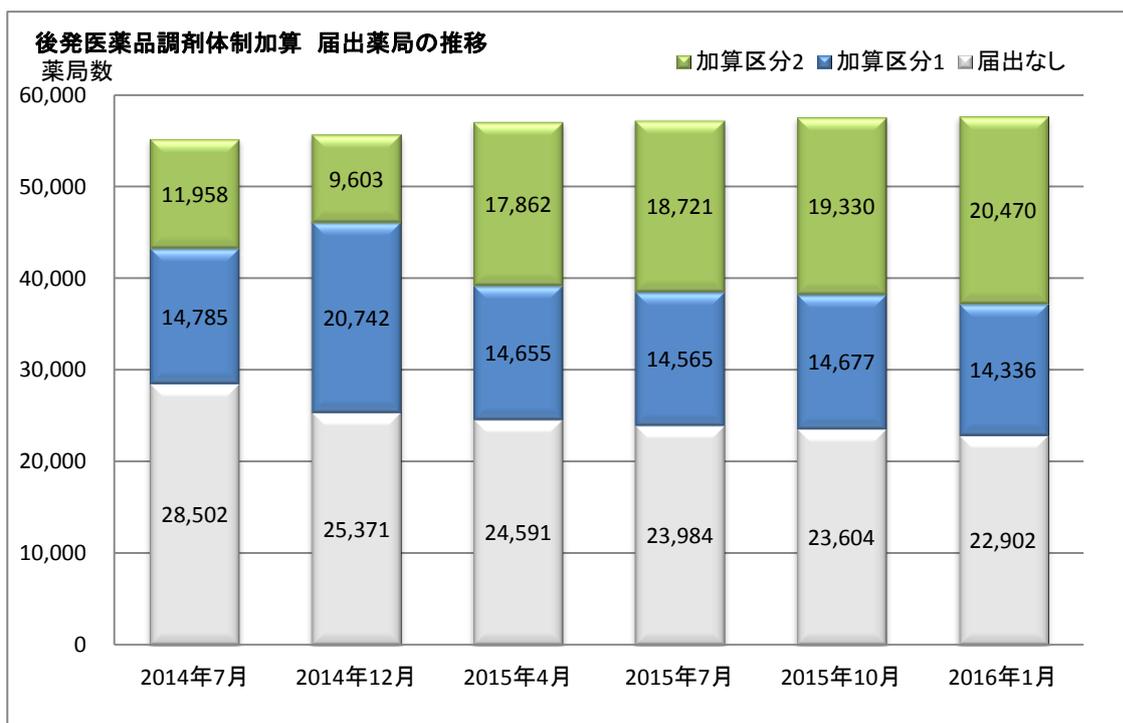
今回行った 2016 年 1 月時点の調査では、全国の保険薬局 57,708 軒のうち 34,806 軒から後発調の届出があり、保険薬局全体の 60.3%であった。その中で、加算点数が高い「区分 2」を届出した薬局は 58.8%となり 1 年半前と比べ 14.1 ポイント上昇、「区分 1」は 41.2%で 14.1 ポイント低下した。

### ◇加算の届出は 1 年半で 8,063 薬局増加

後発調の加算区分の変動についてこれまでに実施した調査結果と比較分析した。

2016 年 1 月時点で後発調を届け出た薬局は 34,806 軒（60.3%）となり、1 年半前行った 2014 年 7 月時点調査の 26,743 軒（48.4%）から 8,063 軒増加した。区分別では、「区分 1」が 449 軒減少し、「区分 2」は 8,512 軒増加という結果であった。

全国の保険薬局に対する加算届出薬局の割合は、2014 年 7 月の時点では 48.4%であったのに対し、今回調査時には 60.3%となり、11.9 ポイント増加した。



出典：株日本アルトマーク「薬局の後発医薬品調剤体制加算届出状況 全国調査」

### ◇後発医薬品の使用 年々促進

後発調の届出状況を都道府県別に見ると、保険薬局数に対して割合が70%を超えている県は1年半前と比べ増加していることがわかった。2014年7月調査時点で70%以上の薬局が届出を行っている県は、沖縄県(82.4%)と鹿児島県(71.3%)の2県であったのに対し、今回の調査では、沖縄県(84.5%)、鹿児島県(78.8%)、山形県(75.2%)、岩手県(74.8%)、島根県(74.7%)、富山県(74.3%)、宮崎(72.3%)、福井(71.6%)、長野(71.0%)の9県という結果となった。それに対して、届出割合が低い(40%以下)のは、福島(39.5%)、東京(38.5%)、高知(37.2%)、和歌山(35.0%)、秋田(34.7%)、山梨(28.9%)、徳島(27.2%)の7県であったが、徳島(36.4%)1県となった。

47都道府県の届出割合の中央値は、2014年7月時点の51.2%から今回63.0%となり、11.8ポイント上がっていた。これらの各都道府県の届出状況から、後発品の全国的な使用促進がうかがわれる。

### ◇区分1と区分2 届出の割合が逆転

1年半前の2014年7月と今回調査の2016年1月時点では、「区分1」と「区分2」の届出割合が逆転している。2014年7月の調査時は「区分1」は55.3%で「区分2」が44.7%であったが、2016年1月時点では「区分1」は41.2%で「区分2」が58.8%となり、「区分2」の割合の方が高い。「区分2」は2015年4月調査時点から伸び始め、直近の調査4回連続で届出増加という結果がでた。「区分2」の順調な増加から、薬局各店が後発医薬品の使用を積極的にはたらきかけていることが察せられる。

なお、2014年7月および2016年1月調査時とともに保険薬局として届け出のある21,386軒の中で、2016年1月時点で「区分2」を届出した動きの内訳は、「区分1」から算定を上げたのは3,042軒、「区分2」のままは4,352軒、「届出なし」から算定するようになったのは1,016軒であった。

(メモ)

薬局における後発医薬品調剤体制加算の見直しについて：

2012年度診療報酬改定で後発調の算定要件が見直され、数量ベースでの後発医薬品の使用割合が22%以上の「加算区分1」(5点)、30%以上の「加算区分2」(15点)、35%以上の「加算区分3」(19点)の3段階に改められた。2014年度診療報酬改定ではさらに後発調の算定要件が見直され、数量ベース(後発医薬品に置き換えられる先発医薬品及び後発医薬品をベースとした数量シェア)での後発医薬品の使用量が55%以上の「加算区分1」(18点)、65%以上の「加算区分2」(22点)の2段階に改められた。

薬局は3か月間の調剤実績をもとに後発品の使用割合を算出し、加算区分を厚生局へ届け出て算定する。

表1) 後発医薬品調剤体制加算届出薬局数の比較 (2014年7月・2016年1月)

都道府県名	2016年1月		2014年7月		差 (2016-2014)
	保険薬局数	後発調届出薬局 ( )内は届出率	保険薬局数	後発調届出薬局 ( )内は届出率	
合計	57,708	34,806 (60.3%)	55,245	26,743 (48.4%)	8,063
北海道	2,298	1,466 (63.8%)	2,206	1,179 (53.4%)	287
青森県	610	394 (64.6%)	587	317 (54.0%)	77
岩手県	583	436 (74.8%)	570	381 (66.8%)	55
宮城県	1,118	704 (63.0%)	1,071	563 (52.6%)	141
秋田県	541	292 (54.0%)	528	183 (34.7%)	109
山形県	576	433 (75.2%)	544	367 (67.5%)	66
福島県	895	468 (52.3%)	874	345 (39.5%)	123
茨城県	1,256	730 (58.1%)	1,203	531 (44.1%)	199
栃木県	864	474 (54.9%)	799	332 (41.6%)	142
群馬県	879	579 (65.9%)	832	466 (56.0%)	113
埼玉県	2,729	1,809 (66.3%)	2,609	1,364 (52.3%)	445
千葉県	2,344	1,483 (63.3%)	2,253	1,122 (49.8%)	361
東京都	6,513	3,302 (50.7%)	6,250	2,409 (38.5%)	893
神奈川県	3,718	2,273 (61.1%)	3,569	1,641 (46.0%)	632
新潟県	1,120	761 (67.9%)	1,093	610 (55.8%)	151
富山県	436	324 (74.3%)	411	235 (57.2%)	89
石川県	501	350 (69.9%)	475	243 (51.2%)	107
福井県	278	199 (71.6%)	267	151 (56.6%)	48
山梨県	443	187 (42.2%)	436	126 (28.9%)	61
長野県	953	677 (71.0%)	921	523 (56.8%)	154
岐阜県	1,023	570 (55.7%)	966	447 (46.3%)	123
静岡県	1,771	1,136 (64.1%)	1,721	921 (53.5%)	215
愛知県	3,208	1,917 (59.8%)	3,037	1,352 (44.5%)	565
三重県	775	521 (67.2%)	748	398 (53.2%)	123
滋賀県	552	338 (61.2%)	520	228 (43.8%)	110
京都府	960	524 (54.6%)	905	384 (42.4%)	140
大阪府	3,960	2,086 (52.7%)	3,720	1,548 (41.6%)	538
兵庫県	2,556	1,557 (60.9%)	2,447	1,203 (49.2%)	354
奈良県	514	338 (65.8%)	482	254 (52.7%)	84
和歌山県	465	215 (46.2%)	437	153 (35.0%)	62
鳥取県	275	166 (60.4%)	271	141 (52.0%)	25
島根県	316	236 (74.7%)	307	183 (59.6%)	53
岡山県	809	533 (65.9%)	770	426 (55.3%)	107
広島県	1,626	854 (52.5%)	1,561	663 (42.5%)	191
山口県	811	535 (66.0%)	797	446 (56.0%)	89
徳島県	404	147 (36.4%)	382	104 (27.2%)	43
香川県	528	283 (53.6%)	502	233 (46.4%)	50
愛媛県	585	332 (56.8%)	534	243 (45.5%)	89
高知県	387	165 (42.6%)	368	137 (37.2%)	28
福岡県	2,860	1,760 (61.5%)	2,760	1,483 (53.7%)	277
佐賀県	530	341 (64.3%)	520	266 (51.2%)	75
長崎県	741	452 (61.0%)	724	360 (49.7%)	92
熊本県	829	563 (67.9%)	787	465 (59.1%)	98
大分県	551	313 (56.8%)	545	239 (43.9%)	74
宮崎県	581	420 (72.3%)	564	343 (60.8%)	77
鹿児島県	888	700 (78.8%)	856	610 (71.3%)	90
沖縄県	548	463 (84.5%)	516	425 (82.4%)	38

出典：(株)日本アルトマーク「薬局の後発医薬品調剤体制加算届出状況 全国調査」

表2) 後発医薬品調剤体制加算の届出状況 (2016年1月)

都道府県名	保険薬局数	後発医薬品調剤体制加算届出薬局数					届出なし 薬局数
		調査対象 薬局数	届出薬局数	届出割合 (%)	算定区分ごと薬局数		
					I : 55%	II : 65%	
合計	57,708	57,708	34,806	60.3	14,336	20,470	22,902
北海道	2,298	2,298	1,466	63.8	547	919	832
青森県	610	610	394	64.6	121	273	216
岩手県	583	583	436	74.8	135	301	147
宮城県	1,118	1,118	704	63.0	245	459	414
秋田県	541	541	292	54.0	141	151	249
山形県	576	576	433	75.2	114	319	143
福島県	895	895	468	52.3	176	292	427
茨城県	1,256	1,256	730	58.1	304	426	526
栃木県	864	864	474	54.9	201	273	390
群馬県	879	879	579	65.9	179	400	300
埼玉県	2,729	2,729	1,809	66.3	680	1,129	920
千葉県	2,344	2,344	1,483	63.3	637	846	861
東京都	6,513	6,513	3,302	50.7	1,693	1,609	3,211
神奈川県	3,718	3,718	2,273	61.1	1,055	1,218	1,445
新潟県	1,120	1,120	761	67.9	261	500	359
富山県	436	436	324	74.3	157	167	112
石川県	501	501	350	69.9	144	206	151
福井県	278	278	199	71.6	83	116	79
山梨県	443	443	187	42.2	89	98	256
長野県	953	953	677	71.0	256	421	276
岐阜県	1,023	1,023	570	55.7	216	354	453
静岡県	1,771	1,771	1,136	64.1	390	746	635
愛知県	3,208	3,208	1,917	59.8	756	1,161	1,291
三重県	775	775	521	67.2	174	347	254
滋賀県	552	552	338	61.2	169	169	214
京都府	960	960	524	54.6	271	253	436
大阪府	3,960	3,960	2,086	52.7	1,107	979	1,874
兵庫県	2,556	2,556	1,557	60.9	717	840	999
奈良県	514	514	338	65.8	183	155	176
和歌山県	465	465	215	46.2	121	94	250
鳥取県	275	275	166	60.4	59	107	109
島根県	316	316	236	74.7	80	156	80
岡山県	809	809	533	65.9	188	345	276
広島県	1,626	1,626	854	52.5	360	494	772
山口県	811	811	535	66.0	187	348	276
徳島県	404	404	147	36.4	70	77	257
香川県	528	528	283	53.6	109	174	245
愛媛県	585	585	332	56.8	129	203	253
高知県	387	387	165	42.6	83	82	222
福岡県	2,860	2,860	1,760	61.5	698	1,062	1,100
佐賀県	530	530	341	64.3	130	211	189
長崎県	741	741	452	61.0	190	262	289
熊本県	829	829	563	67.9	189	374	266
大分県	551	551	313	56.8	144	169	238
宮崎県	581	581	420	72.3	136	284	161
鹿児島県	888	888	700	78.8	190	510	188
沖縄県	548	548	463	84.5	72	391	85

出典：(株)日本アルトマーク「薬局の後発医薬品調剤体制加算届出状況 全国調査」